

いっしょに本読も！

家読(うちどく)

おすすめリスト

2015年版



砺波市の小・中学校で

子どもたちのそばで読書を見守る

学校図書館司書が選んだ

今、家族で読むおすすめの

本を紹介します。

(表示の金額は 2015.11 月時点の本体価格です)

発行：砺波市教育委員会

発行日：2015. 11. 25

編集：砺波市立図書館



ばんつくったよ。

平田 昌広／作，平田 景／
絵
国土社
2003年 ¥1,300-

パンを抱えている人と、パンツをかじろうとしているネズミの絵が表紙。題名の『ばんつくったよ』。ことばの区切りを変えてみると、表紙の主役も代わります。「どこかわるのかな」？ページをめくって、言葉遊びを楽しんでください。



りゆうがあります

ヨシタケ シンスケ作・絵
PHP研究所
2015年 ¥1,300-

この本のテーマは「くせ」。お母さんが、子供のくせを注意しますが、子どもはいろいろな理由を付けてやめません。最後は、子どものほうがお母さんのくせについて理由を聞いてきますが、お母さんの言う理由とは？読んだあと、ほのぼのとした気持ちになれる1冊です。



ヘンテコシャンプー

みやにし たつや作・絵
学研教育出版
2015年 ¥1,300-

ヘンテコなものばかり作るヘンテコかいじん。こんど作ったのはヘンテコシャンプー。これで髪を洗うとヘンテコになっちゃいます！でもご安心。流せば元に戻ります。きっとシャンプーが楽しくなります。「クレヨン」「はみがきこ」と続く、シリーズ3冊目です。




てのひら

瀧村 有子作，ふじた ひお
こ絵
PHP研究所
2010年 ¥1,200-

幼稚園に行くのが苦手なゆみちゃんのをてのひらに、ママはマジックでにっこりするおまじないを書いてくれました。それからゆみちゃんはちょっとずつ、幼稚園でもにっこりできるようになります。ある日、ママが書いてくれたマークは…？

作者の体験を元にした、心あたたまるお話です。



おまたせクッキー

パット=ハッチンスさく、乾 侑美子やく
偕成社 1987年 ¥1,200-

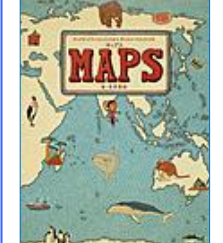
おかあさんの焼いた、おいしそうな12枚のクッキー。2人で分けようとしているとピンポンと玄関のベルの音。2人の友だちがやってきた。4人で分けると1人分は何枚？友だちが次々と増え、12人になったとき、またピンポン…！。



にっぽんのおにぎり

白央 篤司著
理論社
2015年 ¥1,400-

日本人にとって、身近な食べものおにぎり。47都道府県それぞれを代表する食材を使ったおにぎりを大きな写真で紹介。日本全国の食文化がわかる写真絵本です。見ているだけではもったいない。お腹が鳴ったら、家族でワイワイわが家流にアレンジ。さあ、あなたはどんなおにぎりが好きですか？



MAPS 新・世界図絵

アレクサンドラ・ミジェリンスカ、ダニエル・ミジェリンスキ作・絵
徳間書店児童書編集部訳
徳間書店 2014年 ¥3,200-


少し大きめの本なので、目を引きます。中を見てもみると、古地図のような紙に4000以上のイラストで、いろんな国を紹介しています。肩ひじ張らずに気楽に見られる楽しい地図の本です。世界の国々に興味を持ってくれるきっかけになるかも！？



百まいのドレス

エレナー・エスティス作、石井 桃子訳、ルイス・スロボドキン絵
岩波書店
2006年 ¥1,600-


いつも同じ服を着ているワンダは「あたしドレスを百まい持っているの」と言います。誰も信じてくれず、同級生のペギーやマデラインにからかわれてしまいます。マデラインはからかうことをやめたいと苦しみますが、ワンダの前向きな姿に希望をもらいます。



ふしぎ駄菓子屋銭天堂 1~5

廣嶋 玲子作、jyaja 絵
偕成社 2013年~ 各¥900-


自分の望みをかなえてくれる、こんな駄菓子屋さんがあったら行ってみたい！！でも気をつけて。説明書をよく読まなかったり、欲ばったりすると、恐ろしいことがおこるから。ナゾだらけの銭天堂に親子ではまってしまいそう。あなたはどの駄菓子が買いたいですか？



フローラとパウラと妖精の森 全3

タニヤ・シュテプナー著、中村 智子訳、戸部 淑イラスト
学研教育出版 2014年 各¥880-

もし、あなたが、いつもおねえちゃんと（または妹と）くらべられていて、かなしい思いをしているなら、すぐにこの本を読んでください。楽しいエルフたちにはげまされて、お父さんお母さんに自分の気持ちを伝える勇気が出てくるよ！しんじる人には妖精が見えるんだ。



平和をかんがえる ことば俳句の写真絵本

小山 正見俳句監修、木村伊兵衛 影山光洋 土門拳 濱谷浩 林忠彦 渡部雄吉 田沼武能 三好和義写真
小学館 2015年 ¥1,400-

太平洋戦争をはさんだ約20年間の子供の写真集。現代の小学生から高校生までの自由課題の俳句と一緒に紹介されています。写真を見て作った俳句ではありません。その対比に、平和で幸せな日常を改めて思い知らされます。

(表紙写真/土門拳)



四字熟語グラフィティ

五味 太郎作
絵本館
2009年 ¥1,300-

軽快軽妙、斬新新鮮、前代未聞、笑顔誕生！ユーモアいっぱい、目からウロコの新解釈。四字熟語がおもしろおかしく勉強できます。巻末には一般的な意味合いも掲載されているので、あわせて楽しむことができます。



ふしぎな木の実の料理法 (こそあどの森の物語)

岡田 淳作
理論社
1994年~ 各¥1,700-

「こそあどの森」に住む、孤独を愛する少年スキッパー。ある日届けられた木の実を通して、スキッパーが森の住人たちと交流し、成長していくお話です。20年前に発行された児童書ですが、少しも色あせることなく、その不思議な世界観に大人もひきこまれます。



木工少女

濱野 京子著
講談社
2011年 ¥1,300-

12歳の立石美楽は、家族の都合で小学校最後の1年を全校生徒100名程の山の小学校で過ごすことになった。美楽は、木工職人のデンさんと出会い、やがて工房に通いつめる。木のぬくもり、木を削る音、木のおいにおに囲まれながら、美楽は思いがけない自分や人の姿に気づき、深く見つめ直す。



鈴狐騒動変化城

田中 哲弥著、伊野 孝行画
福音館書店
2014年 ¥1,300-

町のアイドル、小町娘のお鈴ちゃんを救え！「お鈴を城へ連れて来い」。殿さまの無理難題に町のみんが一致団結。狐のおツネちゃんと大工の清吉が、殿さまをこらしめようとお城に乗りこんだ。忍者や剣豪も登場して抱腹絶倒の大騒動。おツネちゃんと清吉の運命やいかに。



ブルーとオレンジ

福田 隆浩著
講談社
2014年 ¥1,300-

クラスのグループから嫌がらせを受けている主人公ブルー。クラス内の力関係に悩まされながら〈自分の武器〉について考える〈ブルーの章〉と、同じクラスの女子オレンジの視点からの〈オレンジの章〉の2編仕立ての5年1組物語。



羽生結弦物語 (角川つばさ文庫)

青嶋 ひろの文
KADOKAWA
2015年 ¥680-

ソチオリンピックのフィギュアスケート金メダリスト、羽生結弦選手。選手続行を決めた浅田真央選手が「スケート大好き！練習大好き！」であるのとは反対に、「練習はきらい！試合は大好き！」だった男の子が世界で輝くまでの物語。羽生選手と浅田選手、あわせて応援しよう！



白旗の少女 (講談社青い鳥文庫)

比嘉 富子作、依光 隆絵
講談社 2000年 ¥580-

太平洋戦争末期の沖縄。国内最大の激戦地と言われた本島。激しい空爆と敵味方の区別も困難なゲリラ戦の中、7才の少女がたった一人で逃亡し、奇跡的に助かったという真実の話。少女の受難を通し、人と人が傷つけあう戦争の本質がみえるようです。読後は、70年間の平和に感謝せずにいられません。



たべることがめちゃくちゃ楽しくなる！ 栄養素キャラクター図鑑

田中 明監修、蒲池 桂子監修、
いとう みつるイラスト
日本図書センター 2014年 ¥1,500-

食べものの好ききらいが多い子はいないかな？ビタミンC、ビタミンK、葉酸、タンパク質など、からだに必要な栄養素がキャラクターになって、登場。楽しく学んで、しっかり食べて、丈夫なからだを作ろう！



ジュニア空想科学読本 1~6 (角川つばさ文庫)

柳田 理科雄著、藤嶋 マル絵
KADOKAWA
2013年~ 各¥660-

アニメやマンガの出来事を科学的に検証する、と言うとかたく感じるかもしれないけれど、ぴっと吹き出すことうけあいです。「ドラゴンボール」かめはめ波は自分でも出来るか？「大きなかぶ」なかなか抜けないのはなぜ？などの疑問を真面目かつ科学的に解説していて、大人も子どもも楽しめます。



視覚ミステリーえほん

ウォルター・ウィック作，林田康一訳
あすなる書房
1999年 ¥1,800-

この絵本は、錯覚をつかった写真絵本です。見る角度が違っただけで、異なる世界が見えてきます。いろいろなパターンで作られた作品たち。さあ、親子で一緒に、このトリックを体験しませんか？



似ていることば

おかべ たかし文，やまで たかし写真
東京書籍
2014年 ¥1,300-

「玉子と卵」、「足と脚」、「サンデーとパフェ」それぞれの意味の違いって？！曖昧に理解していた「似ていることば」の数々。写真と説明で、それぞれの意味が明確に理解できます。家族で楽しめる本です。



りすぼん

松原 卓二写真・文
集英社
2011年 ¥1,429-

思わずニンマリしてしまう、まさに「超かわい〜！」写真集。まず表紙の写真に心が奪われます。富士山麓に住む著者が、家の庭に現われるニホンリスに名前をつけて観察し、撮影しました。それぞれの写真につけた愛情あふれるコメントも楽しい。犬派も猫派も、ひとときリス派になってください。



森をつくる (15歳の寺子屋)

C. W. ニコル著
講談社
2013年 ¥1,000-

作者は英国・ウェールズ生まれ。環境保護活動家、作家に加え、若き日は、極地探検家、レスラー、エチオピア国立公園長という多彩な肩書の持ち主。日本の自然に感動し、縁あった日本人の影響を受けて、帰化した彼の心は、古来の日本人の魂を受け継ぎ、現代の私達に自然の尊さを伝えてくれます。



14歳からの戦争のリアル (14歳の世渡り術)

雨宮 処凛著
河出書房新社
2015年 ¥1,300-

戦後70年の間、戦争をしなかった日本。私たちの多くは戦争を知らない。

戦争とはどんなことなのか。戦場で何が起きているのか。戦争は遠い国で起きていることで、自分には関係のないことなのだろうか。戦争にならないためには？今、「戦争のリアル」が知りたい。



富山あるある

入善 あい著，ノムラ=ポレポレ画
TOブックス
2015年 ¥1,100-

富山県の「あるあるネタ」がギュッと詰まった楽しい一冊。思わずニンマリしてしまう定番ネタや、初めて知る意外なネタなど、各世代それぞれでツボにはまるネタが見つかることでしょう。「コレ、知っとるけ？」と、人に話してみるも良し。本からあふれるほど、愛すべき富山の魅力は奥深いのです。



超高速!参勤交代

土橋 章宏著
講談社
2013年 ¥1,380-

ときは享保二十年初夏。改革の嵐吹き荒れる八代将軍徳川吉宗の時代。一万五千石磐城湯長谷藩に隠し金山嫌疑がかかり、老中から「五日以内に参勤せねば藩を取り潰す」と無理難題をふっかけられた。カネも時間も人も足りない小藩は、殿様以下七名で江戸城本丸へとひた走る。湯長谷藩の運命や如何!?



屋上のウインドノーツ

額賀 濤著
文藝春秋
2015年 ¥1,200-

人とうまく関われない志音。唯一の友だち・瑠璃に寄りかかって生きてきた。その友人と決別して進学した高校で出会った大志先輩と、吹奏楽部への入部が彼女を大きく変えてゆく。前向きな気持ちにさせてくれる青春小説です。